



議会だより

つなみもち

2020年1月23日発行

No.214

Tsunan-Town

令和二年

あけまして

おめでとらうございます



11月臨時会 11/14

12月定例会 12/11~13

議長新年のあいさつ・新しい議会構成	02
追悼演説・人事	03
条例の制定・補正予算・請願	04
一般質問～町政を問う	05～11
令和2年度建策要望事項	12～13
町民登場	14

津南町議会

検索

町のホームページでも議会だよりをご覧になれます。
発行：新潟県津南町議会 責任者：議長 吉野 徹

[写真] 赤沢八幡宮 初詣

令和元年 10 月 20 日執行の津南町議会議員一般選挙は新人 5 名現（元）職 9 名の定数 14 名が当選しました。

11 月 14 日に臨時議会が行われ、正・副議長、2 常任委員、議会運営委員の選任とともに、各組合議員、広域連合議員が決まり、フレッシュな議会がスタートいたしました。

初の定例議会が 12 月 11 日から 3 日間開催され、すべての議員が一般質問を行い、活発な論議が行われました。最終日は人事案件、補正予算、請願など審議いたしました。

また、5 月に新天皇が即位されたことから、「天皇陛下御即位を祝す賀詞」の決議が行われました。

今年は 1 月 15 日現在、積雪が 18cm と少なくスキー場や他の雪に係る産業に影響するのではないかと心配ですが、津南らしい冬になることを期待しています。

故半戸哲郎議員の追悼演説



故半戸哲郎議員

12月11日 風巻 光明
この議場で、私が故半戸哲郎議員に追悼の辞を申し上げることに...
せぬ、深い悲しみで胸が痛むものであります。

11月の末に検査のため入院されたと聞いてはいたのですが、病を克服され心身とも壮健でありましたので、日ならずして回復されることを信じておりました。しかし12月5日に突然の訃報に接し、何かの間違いであつて欲しいという気持ちでいっぱいでありました。今はもう哲郎さんに再び接することができなくなつてしまったことは、痛恨のきわみであり、ここに謹んで哀悼の辞を申し上げます。

の何かの縁でしようか、2回目の町長選に出馬した時からであります。彼はどちらかというと革新的な考え方で私も共鳴するところがあり、幾度か酒を飲みかわしお互いの夢を語り合ったものでした。
今年に入つて、夏には町議選に出て今度は議会から町づくりをしてみたいという気持ちを私に打ち明けてもらいました。家族との関係もありギリギリまで表明はなかったのですが、選挙戦では元氣いっぱい街宣し、結果上位当選し家族と喜びいっばいの写真を報道で見た時、私も自分のことのように感無量となつた次第であります。
この12月議会で一般質問の通告も提出し張り切つていたのに、目標を果たせず本人が一番無念であつたのではないのでしょうか。故半戸議員の卓越した識見に接した時間は夢のごとく過ぎ、再びこの議場で相まみえることが許されないと、世の無情が身にしみ胸に迫るものがあります。故半戸議員のこれまでの功績と遺徳を偲び、謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたしますとともに、天にありましても本町発展のための、ともしびであるように、お願いいたします。追悼の辞といたします。

人事

◆人権擁護委員候補者の推薦

全員賛成 適任

令和2年4月から

小林 幸枝 氏

◆津南町固定資産評価審査委員会

委員選任 全員賛成 同意

令和元年12月から

大澤 隆 氏

◆津南町教育委員会委員の任命

賛成少数 不同意

宮澤 清 氏

◆津南町監査委員の選任

賛成多数 同意

草津 進 氏

(津南町議会議員選任)

◆津南町選挙管理委員会委員及び

同補充員の選挙で次の8名が指名

推薦され、当選いたしました。

選挙管理委員 半戸 敬二 氏

丸山 政友 氏

高橋紀久郎 氏

駒形 和貴 氏

同補充員 津端 厚子 氏

涌井 隆夫 氏

大塚与四次 氏

福原浩太郎 氏

令和元年
第3回臨時会の概要

決まったこと

補正予算 (専決処分)

一般会計(第6号)

補正 5億6,647万円
総額 71億6,723万円

(主な内容)

歳入

災害復旧費分担金増

1,386万円

災害復旧費国庫負担金増

4,960万円

災害復旧費県補助金増

2億9,240万円

前年度繰越金増

4,070万円

町債(災害復旧事業債)増

1億6,990万円

歳出

ニュー・グリーンピア津南整備費(修繕料)増

1,000万円

住宅管理費(改修補助)増

200万円

災害対策費(人件費等)増

273万円

農業用施設災害復旧費増

4億4,870万円

林道災害復旧費増

300万円

道路橋梁災害復旧費増

9,650万円

令和元年
第4回定例会の概要

決まったこと

条例の制定・改正

津南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

津南町職員の給与と改定に関する条例です。

全員賛成 可決

津南町立保育所条例の一部を改正する条例

来々4月から中津保育園が閉園されるものです。

全員賛成 可決

津南町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

地方公務員法等の改正により、臨時的任用職員や非常勤職員に加え町の補助的業務を担う会計年度任用職員が定義づけられました。その給与・手当など待遇に関する条例です。

賛成多数 可決

津南町立保育所条例の一部を改正する条例

来々4月から中津保育園が閉園されるものです。

全員賛成 可決

津南町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

地方公務員法等の改正により、臨時的任用職員や非常勤職員に加え町の補助的業務を担う会計年度任用職員が定義づけられました。その給与・手当など待遇に関する条例です。

賛成多数 可決

津南町立保育所条例の一部を改正する条例

来々4月から中津保育園が閉園されるものです。

全員賛成 可決

津南町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

地方公務員法等の改正により、臨時的任用職員や非常勤職員に加え町の補助的業務を担う会計年度任用職員が定義づけられました。その給与・手当など待遇に関する条例です。

賛成多数 可決

津南町立保育所条例の一部を改正する条例

来々4月から中津保育園が閉園されるものです。

全員賛成 可決



統合される中津保育園

補正予算

一般会計(第7号)

補正 1億5,440万円
総額 73億2,163万円

(主な内容)

歳入

災害復旧費分担金増

300万円

地方創生推進交付金増

310万円

民生費県補助金増

325万円

災害復旧費県補助金増

9,106万円

ふるさと支援まちづくり寄附金増

2,000万円

教育寄附金増

120万円

前年度繰越金増

1,845万円

町債(災害関連債)増

1,180万円

積立金増(ふるさと支援まちづくり基金)

2,000万円

ふるさと納税事務委託料等増

1,020万円

重度心身障害者医療費増

400万円

家畜伝染病(豚コレラ)対策費増

1,486万円

竜神の館管理料(電気代等)増

190万円

被災者生活再建支援金

160万円

請願 2件

30人以下学級実現・義務教育費国庫負担金制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書

総文福祉常任委員会に付託

全員賛成 採択

免税軽油制度の継続を求める請願書

産業建設常任委員会に付託

全員賛成 採択



免税軽油制度の継続を求めました

本会議において請願2件に係る意見書が可決され、それぞれ関係機関・各大臣宛に提出しました。

町政を問う!!

一般質問(12議員)

1 草津 進 議員 (5ページ)

1. 人口減少対策について

2 風巻 光明 議員 (6ページ)

1. 津南病院の運営と将来の方向性について

3 滝沢元一郎 議員 (6ページ)

1. 水害対策について
2. 営農対策について

4 桑原 義信 議員 (7ページ)

1. 子どもの医療費助成事業について
2. 冬期保安要員制度について

5 関谷 一男 議員 (7ページ)

1. 台風 19 号による災害対策・対応について

6 小木曾茂子 議員 (8ページ)

1. 竜ヶ窪温泉の閉館・存続について

7 久保田等 議員 (8ページ)

1. 人口減少問題の対策について
2. 地域おこし協力隊の拡充について

8 桑原 洋子 議員 (9ページ)

1. 地域の実情を無視した公立、公的病院再編と、津南病院の役割を問う
2. 住民の願いが実る公共交通の実現を
3. 幼児教育、保育の無償化に伴う副食費負担軽減を

9 筒井 秀樹 議員 (9ページ)

1. 行政サービスの一環として証明写真機の設置について
2. 結婚や出産を促す家族支援策について

10 石田タマエ 議員 (10ページ)

1. 台風 19 号被害の対応と検証について

11 恩田 稔 議員 (10ページ)

1. 津南地域衛生施設組合の今後について
2. 今後の地域おこし協力隊事業の取組について

12 村山道明 議員 (11ページ)

1. 特別栽培米 認証米生産の取組見直しについて 2. 津南病院運営について
3. 台風 19 号災害復旧について 4. 保育園運営について

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

人口減少対策の具体策は



草津 進 議員

未来会議の提言書をどう生かしていくか

問 日本一生き生きとした津南を目指して津南未来会議提言書が提出された。これをもとにとし、人口減少対策を具体的にどう取り組んでいくか。

町長 ①みんなが話し合いに参加できる会議の継続開催。

②話し合いや地域づくりの活動拠点のためのオープンスペースの開設。

③行政、農林業や商工業など団体を横断的につなぐ観光地域づくり法人(DMO)の設立。
④情報発信や情報の共有方法の見直し。

⑤津南の統一したイメージのブランディングの推進である。

観光人口、関係人口の増加や移住定住の推進など引き続

き話し合っていく提言内容である。人口減少対策については、子育て教育、移住定住対策、新規就農事業、空き家対策など行政主導で施策を行ってきたが、必ずしも成果が出てきているとは言えない。今後、町民との検討する場を作り、人口減少対策の具体的な取組について検討していく。

子どもたちに郷土愛教育を

問 将来を担う子どもたちへの郷土愛教育と、誇りを持つて生活できる環境づくりの取組みは。

町長 町教育委員会では、子どもたちの郷土愛を育むため、平成26年度に認定された苗場山麓ジオパークを舞台にした郷土学習の充実を支援してきた。



郷土を思い桜の植樹(岡のます池)

津南病院の将来方向を決断する時だ

「町民の命を守る診療科は残し、現状に即したベット数を確保。予防医療により健康寿命を延ばすとともに、在宅で安心して療養できる体制を作る」ことが、必要と思うが。

町長 病院は地域医療の最後の砦、必要な医療を公平、公正に行い地域住民の命を守る。また県立病院と連携を深めていくが、5億円の赤字を補ってんしての医療確保は難しい状況である。

町長 病院の5億円を超える赤字は町の財政に影響している。答申書が出てから2年、早く津南病院の将来「あるべき姿」を町民に示すべきだ。

町民の求める医療を進めるべき



風 巻 光 明 議員



地域医療を守る
津南病院

町長 基本的考えは同じ。持続可能性を最優先に医療を確保しなければならぬが、今瀬戸際にきている。町民に経営状況を示し、ともに考えていく。

町長 現在の赤字幅をどこまで圧縮すべきと考えているのか。

町長 町単独で1億5千万円以内の補てんを目指している。

町長 町長は慈恵医大に常勤医のお願いに行っているが目的は何か。

町長 人件費の削減が目的で、今、町は実力以上にお金を出して派遣願っている。

町長 仮に全診療科を常勤としたら、どの位改善できると試算しているのか。

病院事務長 8千8百万円程度改善できると試算している。

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

防災対策と今後の営農

町長 千曲川・信濃川は国において二元管理すべき重要区間だが、飯山市・旧中里村間の39.65kmが中抜け区間。平成6年から飯山市、野沢温泉村、栄村、津南町、旧中里村で直轄河川編入連絡協議会を結成し、去年も8月に国土交通省北陸整備局へ要望した。台風では信濃川防災対策が最優先であり、水位データや気象経過に応じた総合判断と、いつだれがどの

町長 千曲川・信濃川は国において二元管理すべき重要区間だが、飯山市・旧中里村間の39.65kmが中抜け区間。平成6年から飯山市、野沢温泉村、栄村、津南町、旧中里村で直轄河川編入連絡協議会を結成し、去年も8月に国土交通省北陸整備局へ要望した。台風では信濃川防災対策が最優先であり、水位データや気象経過に応じた総合判断と、いつだれがどの

町長 千曲川・信濃川は国において二元管理すべき重要区間だが、飯山市・旧中里村間の39.65kmが中抜け区間。平成6年から飯山市、野沢温泉村、栄村、津南町、旧中里村で直轄河川編入連絡協議会を結成し、去年も8月に国土交通省北陸整備局へ要望した。台風では信濃川防災対策が最優先であり、水位データや気象経過に応じた総合判断と、いつだれがどの

町長 千曲川・信濃川は国において二元管理すべき重要区間だが、飯山市・旧中里村間の39.65kmが中抜け区間。平成6年から飯山市、野沢温泉村、栄村、津南町、旧中里村で直轄河川編入連絡協議会を結成し、去年も8月に国土交通省北陸整備局へ要望した。台風では信濃川防災対策が最優先であり、水位データや気象経過に応じた総合判断と、いつだれがどの

町長 千曲川・信濃川は国において二元管理すべき重要区間だが、飯山市・旧中里村間の39.65kmが中抜け区間。平成6年から飯山市、野沢温泉村、栄村、津南町、旧中里村で直轄河川編入連絡協議会を結成し、去年も8月に国土交通省北陸整備局へ要望した。台風では信濃川防災対策が最優先であり、水位データや気象経過に応じた総合判断と、いつだれがどの



滝 沢 元 一 郎 議員

今後の水害対策は

町長 千曲川・信濃川は国において二元管理すべき重要区間だが、飯山市・旧中里村間の39.65kmが中抜け区間。平成6年から飯山市、野沢温泉村、栄村、津南町、旧中里村で直轄河川編入連絡協議会を結成し、去年も8月に国土交通省北陸整備局へ要望した。台風では信濃川防災対策が最優先であり、水位データや気象経過に応じた総合判断と、いつだれがどの



決壊した堤防の改修工事 (巻下)

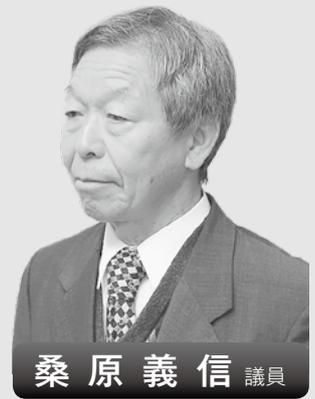
営農支援対策の実現を

町長 法人や基幹農家の規模拡大に当たり、農地の集積が必要だが、地域集積協力金の交付を受ける場合の分母となる農地面積が実態と異なるので、再調査が必要ではないか。農業法人設立初期は資金繰りに難渋するので、町が預託し低利融資する制度の創設ができないか。

町長 農地管理は重要な課題。放棄地を把握し、集積率は優良農地が分母になるよう訴えたい。農業法人など設立初期の支援は必要であり、国県補助事業への10%の加算補助をしていく。

子どもの医療費無料化を

6割の自治体が無料化



桑原 義信 議員

問 子どもを安心して産み育てる環境を充実させるため、経済的負担軽減が必要だ。全国の自治体の約6割以上が、入院、通院の無料化を実施している。津南町も無料化にすべきではないか。入院については、魚沼管内で津南町だけが全額補助となっていない。ぜひ、実施していただきたい。

町長 子育て支援策として、入院時一部負担金の無償化については、新年度予算編成の中で、財源も含め検討している。

問 財源はどのくらい必要か。福祉保健課長

福祉保健課長 試算では、入院、通院合わせて1千万円位必要ではないかとみている。

実績払いにするな

問 新潟県は、来年度からの冬期保安要員制度の補助対象経費を、月額払いから実績払いにする見直しを示した。一定の収入が保障されてこそ、集落維持や人員確保ができる。実績払いでは、要員確保も困難になるのではないか。

町長 このたび新潟県の行財政改革の中で、保安要員制度は要件緩和の一方、補助対象経費を減額する見直し案が示されたところである。月額払いが保障されてる中で、安定して作業してもらっていると理解している。県にもう一度再考できないか、現在要望を上げている。



今冬も冬期保安要員の活躍が期待される

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

自然災害の対応を問う

災害に対する対応策は



関谷 一男 議員

問 大きな被害が出た長野県で堤防等の強化が進むと、下流の津南町ではさらに増水被害が予想されるが対応は。

町長 台風19号の豪雨により、東日本各地で河川の氾濫や土砂災害が発生し、信濃川上流の千曲川の氾濫でこれまでに経験したことのない甚大被害が発生した。現在国が信濃川と千曲川の流量検証作業を進めている。国や長野県と連携しながら県として対応を考えたい。

足滝地区の対応策は

問 被害の大きかった足滝地区の水害についての対応は。

町長 足滝地区では早急な復旧対策が必要なため、国の災

害査定前工事に着手している。また現地にトンバックを常備し、緊急時に流入を防ぐ。上郷橋には水位計を設置し、監視しながら水防活動に役立てる。

避難所の開設について

問 避難所での暑さ等の問題、避難される方のプライバシーについての対応は。

町長 小中学校の避難所では冷暖房の施設がなく、季節や気候に応じた対応が必要と考える。災害時はできるだけ早く対応することが重要である。プライバシーの保護についてはどのような対応ができるか検討していく。

観光客の避難対応は。

問 観光客の避難対応は。

総務課長 観光客の避難誘導など対応が必要だと考える。情報提供が今後の課題である。



台風による増水

竜ヶ窪温泉の存続を求める



小木曾 茂子 議員

竜ヶ窪温泉閉鎖に至る経緯は

問 上段地区住民の総意として契約書にある管理委託料の支払いを町に求めてきたが、何の援助もなく閉鎖せざるをえなかった経緯について町長の見解は。

町長 打ち合わせを継続してきた。突然の方針決定に残念に思った。

問 竜ヶ窪温泉の負債の返却についてどう考えているか。未払い分を地元の人が会社に貸したがそれでいいのか。

町長 借り入れと未払い金があるが、町民の納得のいく方法で処理方針を決めたい。

今後の取組について

問 営業再開について何が必要か。

町長 経営してくれる人も含め、地域の意向を聞きながら協議していきたい。

問 今後の町の観光のビジョンは。

町長 町内の温泉はいずれも20年以上を経過した。これから個別に検討が必要。

観光地域づくり法人の設立は竜神を拠点に

問 地域DMOが取り組むにもっともふさわしいかたちが竜ヶ窪温泉ではないか。町といっしょに若者が経営に携わるかたちはいかがか。

町長 町は経営に関わるつもりはない。再スタートするまでは話し合いには応じていく。

問 他の施設とともに委託料を含め今後を検討していただきたい。

町長 他の施設とは成り立ちが違う。



空から見た竜神の館

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

子どもを産み、育てやすい町づくりを



久保田 等 議員

人口減少対策は

問 若い子育て世代に大きな負担になっている次の4点を早急に解決していかなければ出生率も上がらない。

- ① 未満児の受け入れの充実
 - ② 早朝・延長保育の充実
 - ③ 土曜日の日保育の充実
 - ④ 病児・病後児保育の充実
- また、混合保育の解消、未満児保育の充実と質を高めることと、大自然を生かし津南町

でしかできない特色を持った保育ができるようになれば、町外からの若い世代の移住増に繋がるので、今後の保育園建設の進め方について伺う。

町長 人口急減対策として若い世代のみならず、全世代の対策として、町を挙げてみなさんで取り組んでいきたい。

問 婚活支援対策について伺う。津南町は、「しあわせ応援隊」の成果が出ないので、解散するとのことだが、他の自治体は婚活支援は子どもを増やすには一番の特効薬なので力を入れていく。今後の支援はどうするか伺う。

町長 「しあわせ応援隊」は解散するが、新規事業を考えていく。

地域おこし協力隊の増員について伺う

問 当町においては、積極的な拡充の姿勢が見られないが、拡充に対する考えを伺う。

町長 協力隊制度は、今後も当町のような中山間地においては有効な手段であることから、積極的に取り組んでいきたい。



上郷しなちく雪まつり

住民に寄り添った交通体系を



葉原 洋子 議員

地域の実情無視の再編に住民は不安

問 県立松代病院が国の再編再検証の対象として公表された。関口十日町市長は「唐突な公表に強く怒りを感じる。国県に撤回を求め実情に沿った検証を要請する」と述べている。町長はどう受け止めているか。国県に撤回を求めるべきだ。

町長 公表は遺憾に思っている。国県に地域のニーズを伝え、信濃川沿いの医療資源の不足を伝えていく。

問 津南病院の方向性は。病院事務長 総合的な診療ができる内科医を探している。

問 今年度公共交通網形成計画を策定するとしアンケート調査を行った。進捗状況は。町長 アンケート集計を踏まえ公共交通協議会で年度末までに計画をまとめたい。

地域の声を反映しているのか

問 今年度公共交通網形成計画を策定するとしアンケート調査を行った。進捗状況は。町長 アンケート集計を踏まえ公共交通協議会で年度末までに計画をまとめたい。

町長 本来地域に出向き意見を聞くところだが、住民代表の協議会委員の意見を聞きながら、町のホームページでパブリックコメントを実施したい。

問 秋山郷の住民が3年前から公共交通に関し陳情書を計4回提出したが全てゼロ回答。住民は無視され怒っている。町長は見ているのか。町長 拝見している。

問 十日町病院經由魚沼基幹病院などへの直通バスを町独自で、予約制で提案するが。副町長 今の後の課題としたい。

問 総務課長 本来回答すべきで改めてお詫び申し上げる。

問 十日町病院經由魚沼基幹病院などへの直通バスを町独自で、予約制で提案するが。副町長 今の後の課題としたい。

副町長 今の後の課題としたい。



公共交通の整備を

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

キャッシュレスの次はマイナンバーカード



筒井 秀樹 議員

行政サービスとして証明写真機の設置を

問 今年度のキャッシュレス消費者還元事業に続き、令和2年度国策としてマイナンバーカードを活用した消費活性化策（マイナポイント）が実施予定である。スマホによる申請は高齢化が進む津南町においては、困難である。運転免許返納等で本人確認のツールとしてもマイナンバーカードは有効であり、証明写真は、各種申請でも必要だ。行政サービスとして庁舎敷地内に証明写真機があると大変便利だと思うが、設置の意向はないか。

町長 国では、全国民にマイナンバーカードの取得を求めている

る。取得されていないかたは早めの取得をお願いしたい。自動証明写真機の設置は需要を判断した上で検討しなければならぬ。

結婚や出産を促す家族支援策は

問 ハンガリーでは、結婚や出産を促す家族支援策を受け、結婚ブームが起こっているが、結婚・子作りを資金難で躊躇しているカップルに対しての補助ローンはどうか。人口減少、少子高齢化対策のために様々な策を打ち出していく必要があると思うが、どうか。

町長 町では子育て支援策等重視しているが、現金給付ではなく、保育、住宅支援、医療費助成等で支援していく。



あると便利だと思うが

これで良いのか？風評被害対策



石田 タマコ 議員

台風19号の対応と検証は

問 天気予報や過去の水害の経験から事前の対応は最善といえるか。また、栄村と津南町の対応が大きく違って津南町は大きな被害となったのはなぜか。

町長 災害対応に100%はあり得ない。国・県のホームページから情報収集したり、西大滝ダムの情報を得ていた。

常に警戒を強めていた。避難所は早めに準備をしていたが、夜中に急に水量が増えてきたため避難指示が深夜になった。また、その状況下での土のう積みは非常に危険だと判断した。

今後はより安全に避難できるように努める。

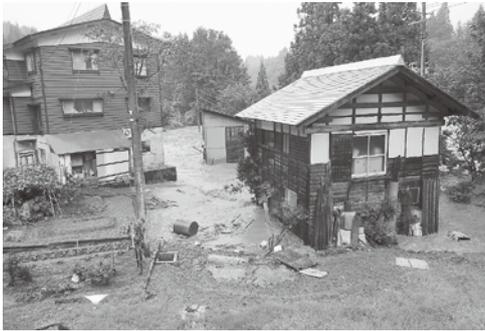
問 避難指示発令後、該当区

域で避難しなかった住民も多かったが、これで住民の命が守れるか。

町長 避難指示発令区域をもう少し細かに限定して出すべきだと反省する。また、避難指示は「逃げる」という意味だと今後周知する。

問 早々に風評被害対策として一部の観光客に宿泊割引券を発行しているが、台風当日に町内に宿泊し、避難されたかたにはなにもしないのか。また、他のツアー客を考えないのはどのような判断からか。

町長 町が秋に計画した秋山郷ツアーにだけ宿泊割引券を風評被害対策として配った。



台風19号被災住宅（灰雨）

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う！

議長新年のあいさつ・新しい議会構成

追悼演説・人事
条例の制定・補正予算・請願

一般質問／町政を問う

令和2年度 建築要望事項

10

津南地域衛生施設組合の今後は



恩田 稔 議員

産業建設常任委員会提案の進捗は

問 平成4年に建設されたゴミ焼却場施設も27年が経過している中、5年ほど前から新設か委託か検討されている。委員会でも、人口減少を踏まえ、将来的にどのようなことが最適なのか、調査研究を行ってきた。2016年には参考になる同規模の小諸市の施設を視察し、さまざまな提案をした経緯がある。

また、昨年11月には、津南町と長い交流のあるかたから有機物減容装置を紹介していた。2月には名古屋の実験施設をそれぞれ視察をし、検討する価値があると判断して提

案した。検討はされたか。

町長 現在新設、大規模改修、他自治体への委託かを検討している。紹介のあった有機物減容装置については、メカニズムや安定性について不明確な点が多く検討は進んでいない。

問 確かに画期的な装置であるがゆえ、慎重になることは理解できる。メーカーも装置が置ける建屋さえ協力してもらえば、全て自己負担で設置も撤去もすると提示している。稼働すれば世界から注目される町になると確信している。町長もぜひ視察していただきたいが。

町長 研究を深めたい。いずれにしても法令に沿った形で進めることになる。

プロセスフローと実施例

20t/日の商用プラント
(名古屋市 食品加工企業 5t/日処理)

項目	測定値	基準値
窒素酸化物(ppm)	8	250
塩化水素(mg/Nm ³)	0.01	未定
煤塵(g/Nm ³)	0.03	0.15
ダイオキシン類(ng TEQ/Nm ³)	1.3	5

※名古屋大学環境工学研究所 一般廃棄物処理測定データ

ゴミ問題を根本的に変える次世代型有機物減容装置

気象変動に土づくり支援が必要だ



村山道明 議員

認証米補助を削減し土づくりへシフト

問 近年の気象変動による、コシヒカリの品質低下対策が急務。高温障害や低温、日照不足などには、土づくりが欠かせない。稲の健全化、気象変動の影響を最小限度に抑える農家努力に町は支援すべきである。町認証米補助制度を一部削減し、「土づくり事業補助金」の増額、堆肥散布委託などに助成の見直しをすべきであるがどうか。

町長 町認証米は1等米比率、食味向上を図ることを目指して、制度改正を検討している。

令和4年に津南町での開催が決定している「米・食味分析鑑定コンクール」の国際大

会」に向け、食味、品質向上対策を含めて支援内容を検討していく。

病院赤字見通しは昨年と同じか

問 「津南病院運営審議会」の赤字改善策に対しての答申成果など今年度の経営見通しはどうか。

町長 中間決算で難しいが、今年度劇的に経営が改善する可能性は低いと推察している。

統合で保育の質は

問 保育無償化や中津保育園統合により、保育の質の低下はないか。

教育長 保育士は日々懸命に質の向上にまい進している。混合保育は、安全確保を優先に従事している。



食味鑑定コンクール認定書(国際大会)

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

天皇陛下御即位を祝す 賀詞に関する決議

令和元年5月に新天皇が即位されたことから、町議会において「天皇陛下御即位を祝す賀詞」の決議が行われました。

賀詞

天皇陛下におかせられましたは風薫るよき日に御即位なされましたことは慶賀にたえないところでありませう

天皇皇后両陛下が御清祥であられ令和の時代が世界の平和と我が国の繁栄をもたらすものとなりませう心からお祈り申し上げます

ここに津南町議会は町民を代表して 謹んで慶祝の意を表します

令和元年十二月十三日
津南町議会

新潟県監査功労者表彰 及び全国監査功労者

町監査委員を長年務め地方自治に貢献された吉野徹議員に、県町村監査委員会及び全国町村監査委員会より表彰状が贈られました。

吉野議員は平成23年12月から8年間町監査委員を務められました。

◇ 吉野 徹 議員



建策要望提出

令和2年度に向け諸事業の要望書を町長に提出しました。



令和元年 12月 19日
議長より町長に提出

総文福祉常任委員会

当町においては津南病院の経営赤字、保育園整備及び公共交通体系の再編等早急に解決しなければならぬ生活課題が山積している。また一方では、公共施設の老朽化、インフラ設備も耐用年数をむかえる。これらを踏まえて既存事業の見直しをはじめとする財源確保が必須である。

【総務課関係】

1 財源の確保

(1) 地方交付税及び地方創生関

連予算の総額を削減しないよう国に強く働きかけていただきたい。

(2) 町公共施設等総合管理計画により、今後の修繕・更新等のための財源確保に努めること。

2 職員の待遇及び資質向上

職員は、住民に寄り添った対応に努めていただきたい。また徹底したハラスメント防止に努めること。

3 交通安全対策について

高齢者の交通安全確保に万全を期していただきたい。

4 公共交通体系について

(1) 早急に、使い勝手のよい公共交通体系の見直しを図っていただきたい。

(2) 見直し後の体系を住民に周知徹底していただきたい。

5 消防防災関係について

(1) 原発事故の放射能被害を想定した避難計画の早期策定をしていただきたい。

(2) 津南町消防団の団員確保支援に引き続き努めること。

6 投票率の向上について

高齢者及び若者の投票率

向上のための策を講じること。



公共交通の整備を
(乗合タクシー)

【福祉保健課関係】

1 介護事業について

地域包括ケアシステムを円滑に運用するため、病院及び福祉施設との連携強化を図ること。

2 要援護世帯について

要援護世帯の除排雪作業要員の組織化及び連携を進めること。

3 国民健康保険料について

国民健康保険料の被保険者負担軽減対策に努めること。

【教育委員会関係】

1 保育園再編について

(1) 保育園の再編については、住民との論議を十分重ね、住

重に進めること。

(2) 保育サービスの拡充について

① 未満児の受け入れ月齢を引き下げるべく努めていただきたい。

② 延長保育には、就労支援の観点から19時まで延長する様努力していただきたい。

③ 学童保育は休校日の実施及び、時間延長を図ること。

(3) 保育の質の向上について

① 正職員の保育士確保に鋭意努めること。

② 津南病院の将来のあるべき姿を更に明確にし、答申に沿った必要な改革を進めること。

(2) 魚沼医療圏域の中で連携して、人員確保と診療科の再編に努めること。

(1) 救急医療体制を確保するにあたり、国県に更なる特別交付税の増額を求めること。

2 救急医療について

1 地域医療の充実について

(1) 津南病院の将来のあるべき姿を更に明確にし、答申に沿った必要な改革を進めること。

(2) 魚沼医療圏域の中で連携して、人員確保と診療科の再編に努めること。

2 救急医療について

救急医療体制を確保するにあたり、国県に更なる特別交付税の増額を求めること。

産業建設常任委員会

【地域振興課関係】

1 農林業関係

(1) 農産物の価格の低迷が危惧される中で、の苗場山麓基盤整備償還金が農家経営を圧迫している。農地集約に対しても足かせになっているため償還金軽減策を国に対して引き続き強く要望していただきたい。

(2) 農林産物の生産拡大と津南認証米制度の継続を図り、流通販売対策とPR活動を積極的に取り組み、令和2年度は津南町認証米の全体量が増加するよう取組強化を要望する。

(3) 兼業農家に対して直接的な支援策を構築し、小規模基盤整備制度の拡充と補助要件緩和を積極的に図るとともに、集落内での生産手段の協業化や継承策を講ずるよう要望する。

2 観光関係

(1) 商店街の活性化及び事業継承、空き店舗の利活用に、積極的に取り組むよう要望する。

(2) 津南版観光地域づくり法人(DMO)の早期立ち上げを要望する。



津南町認証米の取組強化を

【建設課関係】

1 国・県公共関係

(1) 公共事業の削減が著しい中、道路・河川等公共事業の確保に努め維持管理にも万全を期すよう要望する。

(2) 早期の災害復旧を要望する。



町道越手線の改良舗装工事

2 町道関係

(1) 道路財源確保に努め、町道(生活道路)の改良並びに舗装事業の推進に努力するよう要望する。

(2) 辺地の町道改良について積極的に推進するとともに、雪寒道路の延長を図るよう要望する。

3 除雪関係

町道の除雪体制を強化し、各集落の要望に対処いただきたい。

4 克雪対策関係

克雪住まいづくり支援事業を継続するよう県に強く要請し、国の制度化に向けても引き続き働きかけていただきたい。

5 住宅・改修関係

U・イターンの住宅新築に助成し、移住しやすい環境づくりを図っていただきたい。

【税務町民課関係】

1 環境衛生関係

津南地域衛生施設組合ごみ処理場の対応について、既存焼却炉稼働状況を踏まえ関係市村との協議を進め、早期結論に至るよう要望する。



足滝集落の堤防の土のう積み作業



町民登場

さつまいも大好き

谷内田 裕さん (谷内)



今回は シルクスイートで干しいも作りに愛情を注ぐ谷内田裕さんにお会いしました。

■自己紹介

長岡市出身の41歳。家族は妻と長男の3人暮らし。新規就農者として6年前津南町へ。独立して4年目、昨年谷内集落の空き家をリフォームし住んでいます。

Q.津南町の第一印象は？

子どもの時ニュー・グリーンピア津南に来ていました。畑が広くてすごい！山の前に住んでる気がしない。雪は何とも思わないです。

Q.津南町の暮らし、環境はどうですか？

町にお店など、あればいいものはたくさんあります。でもないのを承知で来ていますので想定外はありません。地域の人たちと交流をしています。

Q.これからの夢は？

主にさつまいも(シルクスイート)、雪

下になんじん、とうもろこし、ジャクヤクなど畑作をやること。冬場の仕事としてシルクスイートの干しいも作り。今年、さつまいもを一町歩作りましたが 大失敗！病気とイノシシにやられました。

Q.町への要望は？

空き家のリフォームをすれば来たい人はいます。野菜を保管する倉庫が足りません。農協の直売所もなくなり残念です。

Q.最後にひと言どうぞ

シルクスイートと干しいもを見かけたらよろしく願います。

谷内田家のアイドル2歳の長男たくみ君がそばで「おいも。おいも。」とおねだりしていました。

谷内田さんは、畑作に夢を抱くやさしい青年でした。



こだわりの干しいも



議会だよりは私たちが担当します

どうぞよろしく願います。(栗原洋子)

滝沢元一郎
小木曾茂子
久保田等

委員 関谷一男
副委員長 栗原洋子
委員長 風巻光明

さらに町民に身近な「議会だより」にするため、よりわかりやすく編集したいと気持ち新たにしています。

委員を紹介します。

あけましておめでとうございます。暖冬小雪の中で令和2年を迎えました。昨年津南町議会議員の改選があり、今号から編集委員は新人4人を含めた6人体制で担当します。

編集後記

